

ApresiaLightGM152GT

Ver. 1.03.00

リリースノート

**APRESIA Systems 株式会社**

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2021年1月20日	新規制定

## はじめに

ApresiaLightGM152GT Ver. 1.03.00 のファームウェアについて説明するものです。本ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

### ◆リリースバージョン

今回リリースバージョン	1.03.00
前回リリースバージョン	1.02.00

### ◆対象機種

ApresiaLightGM152GT

### ◆輸出する際のご注意

本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がありましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

### ◆商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

# Ver. 1.03.00 リリース情報(2021年1月)

## 機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

### ○ 機能サポート

サポート内容の詳細は、関連する「CLI マニュアル」、「SW マニュアル」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

#### APLGM152-10300-RC001

内容      MAC 認証、WEB 認証、802.1X 認証において、RADIUS サーバーから応答がない場合に動作するフェイルオーバー機能で、強制的に認証を許可するオプションをサポートしました。

関連      -

#### APLGM152-10300-RC002

内容      "show switch" コマンド表示において、装置シリアル情報表示をサポートしました。

関連      -

#### APLGM152-10300-RC003

内容      "show tech\_support" コマンド表示において、ダイナミック VLAN エントリー情報表示(show mac\_based\_vlan)をサポートしました。

関連      -

#### APLGM152-10300-RC004

内容      SSL 機能において、SHA-2 に対応しました。  
また、TLS1.1、および TLS1.2 をサポートし、選択できる暗号スイートを追加しました。

関連      -

### ○ 仕様変更

#### APLGM152-10300-RC005

内容      WEB ユーザーインターフェース機能において、一部のダイナミックな情報を表示する画面の構成を変更しました。

関連      -

APLGM152-10300-RC006

内容 WEB 認証、および 802.1X 認証において、認証サーバーから応答がなくフェイルオーバーが発生した時のログのレベルを Informational から Warning に変更しました。

関連 -

## ○ 修正

APLGM152-10300-RC007

現象 disable clipaging コマンドで自動ページ送り機能を有効にした場合に、traceroute コマンドを実行すると自動ページ送り機能が無効になる問題を修正しました。

関連 -

APLGM152-10300-RC008

現象 SSH の接続において、優先するアルゴリズムの選択によって接続が不可になる問題を修正しました。

関連 -

APLGM152-10300-RC009

現象 WEB 認証において、認証成功後の画面で表示されるログアウトボタンをクリックしても、実際にはログアウトされないことがある問題を修正しました。

関連 -

ApresiaLightGM152GT Ver. 1.03.00 リリースノート

Copyright(c) 2021 APRESIA Systems, Ltd.

2021年1月初版

APRESIA Systems 株式会社  
東京都中央区築地二丁目3番地4号  
築地第一長岡ビル

<https://www.apresiasystems.co.jp/>